

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
普通科	1	外国語	英語コミュニケーション I	3
教科書		補助教材		
ELEMENT English Communication I (KEIRINKAN)		ELEMENT English Communication I サブノート、Workbook(Advanced)、LEAP(数研出版)		
到達目標	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、以下の5つの領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。</p> <p>具体的な活動・領域は以下の通り。</p> <p>(1) 聞くこと 日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>(2) 読むこと 日常的・社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 話すこと[やり取り] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p> <p>(4) 話すこと[発表] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝えることができるようにする。</p> <p>(5) 書くこと 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり、読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝える文章を書くことができるようにする。</p>			
評価の観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度	
	[知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能]コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等を用いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞くこととしている。	
学習の評価	<p>1. 定期考査や授業中の発表で①「知識・技能」、②「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>2. 課題の提出状況や小テスト及び授業中の参加態度で③「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>上の3つの観点から、各学期の成績を総合的に判断して、年間の評価とする。</p>			
学習内容(単元・項目)	学習到達目標(評価規準)			
Lesson 1 Intercultural Relationships	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強弱のリズム・イントネーションを聞き取る。</li> <li>・海外の高校生に日本の文化を紹介する計画についての会話を聞き取る。</li> <li>・Scidmore's Cherry Treesを読み、概要を理解する。</li> <li>・英語の5文型、受動態、to不定詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・ワシントンの桜についての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・自分のことについてクラスメートと情報を伝え合う。</li> <li>・アメリカからの交換留学生に、自己紹介のメールを書く。</li> </ul>			
Lesson 2 Love beyond Species	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながりやすい音・変化しやすい音を聞き取る。</li> <li>・ペットを友人に預ける際の注意点を聞き取る。</li> <li>・Christian the Lionを読み、概要を理解する。</li> <li>・現在完了形/現在完了進行形、分詞の限定用法を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・ペットとして飼われたライオンの物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・ペットを飼いたい子どもと反対する親という設定でロールプレイを行う。</li> <li>・Christian the Lionのストーリー・レポートを書く。</li> </ul>			
Lesson 3 Contributing to Our Planet	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消える音・弱くなる音、短縮形を聞き取る。</li> <li>・使い捨てのビニール袋とエコバッグのメリット・デメリットを聞き取る。</li> <li>・Bye Bye Plasticsを読み、概要を理解する。</li> <li>・関係代名詞、使役動詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・バリ島のプラスチック問題についての英文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・身近な環境問題とその解決策について話し合う。</li> <li>・アメリカからの交換留学生に、ボランティアに参加するように誘うメールを書く。</li> </ul>			
Lesson 4 Messages for World Peace	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館を訪れた生徒に先生がしている諸注意を聞き取る。</li> <li>・Twice Bombed, Twice Survivedを読み、登場人物の心情を理解する。</li> <li>・過去完了形、知覚動詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・二重被爆についての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・山口さんの願いを継ぐために自分たちがすべきことについてディスカッションをする。</li> <li>・平和について自分の意見を書く。</li> </ul>			
Lesson 5 Respecting Each Other	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な人や物について話している会話を聞き取る。</li> <li>・Nobody's Perfectを読み、登場人物の心情をおさえ、概要を理解する。</li> <li>・関係代名詞のwhat、関係副詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・野球の投手と誤審を行った審判についての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・イラストを見て、状況を説明する。</li> <li>・示された状況に沿って感謝の気持ちを伝えるとともに行事に招待する。</li> <li>・困難な状況にある友人を元気づける電子メールを書く。</li> </ul>			
Lesson 6 Language and Culture	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオニュースを聞き取る。</li> <li>・The Power of Wordsを読み、概要を理解する。</li> <li>・関係代名詞の非限定用法、分詞構文を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・作家のスピーチを読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・好きなアニメや漫画、映画について発表する。</li> <li>・相手の話に対して興味があることを示す。</li> <li>・日本文化が楽しめる場所を例示しながら説明する文章を書く。</li> </ul>			
Lesson 7 Technology and Discoveries	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学イベントのスケジュールと講演の内容を聞き取る。</li> <li>・Serendipityを読み、概要を理解する。</li> <li>・形式主語のit、be動詞の補語になるthat節を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・偶然の発見による発明についての英文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・歴史上最も偉大な発明は何かについて話し合う。</li> <li>・電子書籍より紙の書籍を好む理由を対比しながら書く。</li> </ul>			
Lesson 8 Standing Up for Human Rights	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権を守る試みについての会話を聞き取る。</li> <li>・Playing the Enemyを読み、登場人物の心情をおさえ、概要を理解する。</li> <li>・仮定法過去/仮定法過去完了、過去完了進行形を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・ネルソン・マンデラとラグビーについての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・ある人物の経歴についてまとめ、発表する。</li> <li>・Playing the Enemy で人権に関する状況がどのように変わったかを時系列に沿って書く。</li> </ul>			

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
普通科 理数科学科・人文社会科学科	1	外国語	論理・表現 I	3
教科書		補助教材		
Genius English Logic and Expression I (TAISHUKAN)		Grand View English Grammar in 48 Stages、チャート式基礎からの新々総合英語(数研出版)、英語の構文80(美誠社)		
到達目標	コミュニケーションを支える文法の形式、意味、機能に習熟し、場面に応じて正しく適切な文法を用いた表現ができる。 日常的な話題や社会的な問題について、基本的な語句や文を用いて情報や意見、考えを論理的に話したり、まとまりのある文章として書くことができる。			
評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
	英語の特徴や決まりに関する事項、対話の展開や論理構成について理解している。日常的な話題や社会問題について基本的な表現を用いて情報や意見を伝えあうことができる。	目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会問題について情報や意見を基本的な表現を用いて、論理展開や構成を工夫しながら話したり、書いたりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝えようとしている。 コミュニケーションに必要な技能を意欲的に習得し、積極的に言語活動に取り組んでいる。	
学習の評価	1. 定期考査で①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力」を評価する。 2. 課題やワークシートの提出状況、確認小テスト、パフォーマンステスト及び授業中の活動への参加状況により①、②、③「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 1の評価に2を加味したうえで総合的に評価する。			
学習内容(単元・項目)		学習到達目標(評価規準)		
Genius	Grand View			
Unit 1	学習に必要な基礎知識	学習に必要な品詞、文型、句と節といった文法知識について理解する。		
Unit 2	L1-L2 文の種類	英語で新しいクラスメートに自己紹介をする。英語の文の種類について理解する。		
Unit 3	L3-L4 文の構造	英語で家族や友人を紹介する文を書く。英語の5文型について理解する。		
Unit 4	L5-L6 時制	学校生活について紹介する文章を書く。時制について理解する。		
Unit 5	L7 進行形	意見交換をしながら週末の計画を立てる。進行形の意味と用法を理解する。		
Unit 6	L8-L9 完了形	人に自分の大切なものや経験について伝える。完了形の意味と用法について理解する。		
Unit 7	L10-L12 助動詞	学校のルールについて英語で説明する文章を書く。助動詞の意味を使い方を理解する。		
Unit 8	L13-L15 受動態	自分の過去の経験から人にアドバイスをする。受動態について理解する。		
	L16-18 不定詞	観光客に向けておすすめの世界を紹介する文章を書く。不定詞の意味と用法を理解する。		
	L19-23 動名詞・分詞	動名詞や分詞の意味と用法を理解する。		
Unit 9	L24 比較	健康上の問題を解決する方法を提案する。比較の用法を理解する。		
Unit 10	L25-26 比較	クラスメートと進路について意見交換をする。比較の様々な表現について学ぶ。		
Project 2	L27 関係詞	既習表現を用いてグループで学校紹介の記事を書く。関係代名詞について理解する。		
Unit 11	L28-L29 関係詞	クラスメートと学校習慣についての賛否を話し合う。関係副詞について理解する。		
Unit 12	L30 関係詞	学校行事についての報告のメールを書く。複合関係詞について理解する。		
Unit 13	L31-32 仮定法	クラスメートと交通手段について比較しながら意見交換をする。仮定法について学ぶ。		
Unit 14	L35-L36 否定	自分の尊敬する人について紹介する。否定の表現を学ぶ。		
Unit 15	L37 強調・倒置	ボランティア活動について報告する。強調表現や倒置表現について理解する。		
Project 3	L38-OL1 特殊構文・接続詞	1日学校体験ツアーを企画して紹介する。特殊な構文について学び、接続詞の意味と用法を理解する。		
Unit 16	L41-OL2 名詞	資源や食料などの問題について話し合う。名詞について理解する。		
Unit 17	L42-OL3 冠詞	過去の印象的な出来事や出会いについて話す。冠詞の用法について理解する。		
Unit 18	L43-OL4 代名詞	環境問題についての自分の意見を書く。代名詞の用法について理解する。		
Unit 19	L45-L46 形容詞・副詞	科学技術の発達の是非について話し合う。形容詞、副詞の働きと用法を理解する。		
Unit 20	L47 前置詞	日本文化について紹介する記事を書く。それぞれの前置詞の意味を理解する。		
Project 4	L48 前置詞	既習表現を用いて与えられたテーマについて意見を書く。		

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
普通科	2	外国語	英語コミュニケーションⅡ	4
教科書		補助教材		
ELEMENT English Communication II (KEIRINKAN)	ELEMENT English Communication II サブノート、Workbook(Advanced)、Cutting Edge Green・Blue(エミル出版)、LEAP(数研出版)			
到達目標	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、以下の5つの領域において言語活動及びこれら結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。</p> <p>具体的な活動・領域は以下の通り。</p> <p>(1) 聞くこと 日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて把握することができるようにする。</p> <p>(2) 読むこと 日常的・社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて把握することができるようにする。</p> <p>(3) 話すこと[やり取り] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p> <p>(4) 話すこと[発表] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。</p> <p>(5) 書くこと 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。</p>			
評価の観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度	
	[知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能]コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について書かれた文等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。	
学習の評価	<p>1. 定期考査や授業中の発表で①「知識・技能」、②「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>2. 課題の提出状況や小テスト及び授業中の参加態度で③「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>上の3つの観点から、各学期の成績を総合的に判断して、年間の評価とする。</p>			
学習内容(単元・項目)	学習到達目標(評価規準)			
Lesson 1 Cultures around the World	<ul style="list-style-type: none"> <li>異なる文化を持つ人同士の会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>The Culture Mapを読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>形式目的語のit、対応する能動態を持たない受動態を用いた文の構造を理解する。</li> <li>日本の習慣について質問したり、答えたりする。</li> <li>日本への海外留学生との異文化交流について書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (1-3), LEAP(Part3)	語彙力や英文の論理関係を意識し、英語を正しく読む力を身につける。			
Lesson 2 Power of Words	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来になりたい職業などについての会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>Stay Hungry, Stay Foolishを読んで概要や詳細を理解し、行間を読む。</li> <li>複合関係代名詞、be動詞+to不定詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>生き方についてのスピーチを読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>スピーチを読んで、これまでに心に残ったことば・励みになったことばについて書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (4-6), LEAP(Part3)	英文の論理関係を意識し、語彙力や英語を正しく読む力を身につける。			
Lesson 3 Preconception	<ul style="list-style-type: none"> <li>思い込みについての会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>How Did Pink Become a "Girl's Color" in America?を読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>付帯状況のwith, the+比較級~, the+比較級…を用いた文の構造を理解する。</li> <li>ジェンダーに対する先入観について話し合う。</li> <li>文化祭に関するルールについて書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (7-9), LEAP(Part3)	語彙力や速読スキルを身に付け、段階的に入試レベルの読解力を養成する。			
Lesson 4 The Century of War	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦時中の曾祖父についての会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>Life in a Jarを読んで概要や詳細を理解し、行間を読む。</li> <li>さまざまな分詞構文、完了形分詞構文を用いた文の構造を理解する。</li> <li>戦争中の出来事についての物語文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>本文内容のサマリーを書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (10~12), LEAP(Part3)	速読スキルを身に付け、段階的に入試レベルの読解力を養成する。			
Lesson 5 How Our Minds Work	<ul style="list-style-type: none"> <li>私たちの心理がどのように働くのかについての会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>Predictably Irrationalを読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>itを用いた強調構文、助動詞+have+過去分詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>経験のある心理学的事象について伝え合う。</li> <li>説明文を読んで、それをもとに自分の考えを書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (13~15), LEAP(Part3)	現代社会の身近な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、語彙力や読解力と論理的な思考力を養成する。			
Lesson 6 IT and Life	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス停や空港での会話やアナウンスを聞いて、必要な情報や概要を聞き取る。</li> <li>A Long Way Homeを読んで概要や詳細を理解し、行間を読む。</li> <li>倒置、関係副詞の非限定用法を用いた文の構造を理解する。</li> <li>ITの発展が1人の青年の人生にもたらした影響についての物語文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>オンライン授業の是非について、自分の考えを書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (16-18), LEAP(Part3)	現代社会の身近な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、語彙力や読解力と論理的な思考力を養成する。			
Lesson 7 Advances in Medical Technology	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調不良の際の、病院や医師との会話を聞いて、必要な情報を聞き取る。</li> <li>Putting iPS Cells into Practiceを読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>that節をとる名詞、未来進行形を用いた文の構造を理解する。</li> <li>病気の症状やその対処法について話し合う。</li> <li>満たされた人生のためにすべきこと、必要なことについて、自分の考えを書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (19,20), Cutting Edge Blue (1), LEAP(Part3)	現代社会の身近な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、語彙力および読解力と論理的な思考力を養成する。			
Lesson 8 A Tiny Step, a Big Impact	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン上での友人との会話を聞いて、出来事の順番を理解する。</li> <li>How We Got to Now with Glassを読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>whatを用いた強調、複合関係副詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>技術革新のつながりについての説明文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>自分を変えた経験について書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Blue (2-4), LEAP (Part3)	現代社会の身近な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、語彙力および読解力と論理的な思考力を養成する。			

学科名	学年	教科	科目	単位数
普通科・理数科学科	2	外国語	論理・表現Ⅱ	2
教科書		補助教材		
Genius English Logic and Expression I II (TAISHUKAN)		Geniusライティングノート(大修館)、エスト英作文(エスト出版)、Write to the Point(教研出版)、Vintage(いっぴづな書店)、チャート式基礎からの新々総合英語(教研出版)		
到達目標	コミュニケーションを支える文法の形式、意味、機能に習熟し、場面に応じて正しく適切な文法を用いた表現ができる。 日常的な話題や社会的な問題について、基本的な語句や文を用いて情報や意見、考えを論理的に話したり、まとまりのある文章として書くことができる。			
評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
	英語の特徴や決まりに関する事項、論理の構成や展開、適切に伝える表現について理解している。 日常的话题や社会問題について基本的な表現を用いて情報や意見を伝えあうことができる。	目的や場面、状況に応じて、日常的话题や社会問題について情報や意見を基本的な表現を用いて、論理展開や構成を工夫しながら話したり、書いたりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝えようとしている。 コミュニケーションに必要な技能を意欲的に習得し、積極的に言語活動に取り組んでいる。	
学習の評価	1. 定期考査で①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力」を評価する。 2. 課題やワークシートの提出状況、確認小テスト、パフォーマンステスト及び授業中の活動への参加状況により①、②、③『主体的に学習に取り組む態度』を評価する。 1の評価に2を加味したうえで総合的に評価する。			
学習内容(単元・項目)		学習到達目標(評価規準)		
Genius	エスト英作文 Write to the Point			
Part 1 Unit 1	Chapter1-2	行きたい国を紹介する／文型を決める／適切な主語を決める		
Part 1 Unit 2	Chapter3-4	おすすめの本を紹介する／受動態・無生物主語構文		
Part 1 Unit 3	Chapter5-6	関心のあるニュースを解説する／分詞・関係詞		
Part 1 Unit 4	Chapter7-8	スポーツについて自分の意見を述べる／不定詞・動名詞		
Part 1 Unit 5	Chapter9-10	郷土料理を紹介する／適切な時制を決める・助動詞		
Part 1 Unit 6	Chapter11-12	手紙を書く／比較表現		
Part 2 Unit 1	Chapter13-14	自分を幸せにするものを説明する[列挙]／時を表す表現		
Part 2 Unit 2	Chapter15-16	科学技術と暮らしについて意見を述べる[例示]／目的・原因を表す表現		
Part 2 Unit 3	Chapter17-18	自分のこれまでについて語る[時系列・順序]／仮定や条件・否定		
Part 2 Unit 4	Chapter19-20	都会と田舎を比較して説明する[比較・対照]／譲歩の表現・程度・結果を表す表現		
Part 2 Unit 5	主語の決定	環境問題について論じる[因果関係]		
Part 3 Unit 1	目的・理由の表現	社会をよくするための行動を考える[スピーチ]		
Part 3 Unit 2	時制	空き家問題を考える[プレゼンテーション]		
Part 3 Unit 3	語法・関係詞	理想のまちづくりを考える[プレゼンテーション]		
Part 4 Unit 1	時間・数字の表現 仮定・条件	部活動の是非について意見交換をする[ディベート]		
Part 4 Unit 2	比較 譲歩	動物園の是非について意見交換をする[ディベート]		
Part 4 Unit 3	重要表現 強調構文	留学の是非について議論する[ディスカッション] 重要構文、重要表現を理解し適切に使う		
Part 5 Unit 1	自由英作文	最近の出来事を自分で記事にまとめる[描写文を書く]		
Part 5 Unit 2	自由英作文	未来の世に残すべきものについて考える[説明文を書く]		
Part 5 Unit 3	要約	教育について考える[議論型の文を書く] まとまった長さの文章を読み、要約文を書く		

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
普通科	3	外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	理系(4), 文系(5)
教科書		補助教材		
Revised ELEMENT English Communication III (啓林館)		Cutting Edge 2022 Orange (株式会社エミル出版), NEO現代を読むStandard (いっぴな書店), 2023共通テスト英語40分プレノート		
到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。また、様々な分野の英文を読むことで、展開の推測、情報の推理および整理、情報の検索といったレベルの高い読解のスキルを伸ばす。 具体的な言語活動の目標は、 ア. 事物に関する紹介報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。 イ. 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方を行うことができる。 ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめることができる。 エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。			
評価の観点	①関心・意欲・態度	②表現の能力	③理解の能力	④知識・理解
	コミュニケーションに必要な技能を意欲的に学び取り、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	情報や考えなど、伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向など、相手が伝えようとすることを理解する。	英語の学習を通して、言語についての知識を身に付けるとともにその背景にある文化などを理解している。
学習の評価	(1) 定期考査や授業中の発表で②「表現の能力」、③「理解の能力」、④「知識・理解」を評価する。 (2) 課題の提出状況、確認小テスト及び授業中の参加態度で①「関心・意欲・態度」を評価する。 (1)の評価に(2)を加味し、総合的に評価する。			
学習内容(単元・項目)		学習到達目標(評価規準)		
Lesson 1	統計を利用する際に筆者と読者が気をつけるべきことについて理解する。			
Cutting Edge Orange / NEO現代を読む 1-4	現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。			
共通テスト英語40分プレノート 1-2	共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。			
Lesson 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>何が言語を消滅させるのかを理解する。</li> <li>言語が消えるときに、私たちが失うものは何かを理解する。</li> <li>世界の言語を守るために何ができ、何がなされているかを理解する。</li> <li>もし英語を話す人々が増えたら、日本でもこの課と同じようなことが起きるかどうかについて議論する。</li> </ul>			
Cutting Edge Orange / NEO現代を読む 5-8	現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。			
共通テスト英語40分プレノート 3-4	共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。			
Lesson 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>オランウータンが住むボルネオ島とスマトラ島の天然熱帯雨林が消滅すると予測されている理由を理解する。</li> <li>便利なヤシ油が引き起こしている問題は何かを理解する。</li> <li>ヤシ油がオランウータンの絶滅の原因になるかもしれないことを理解する。</li> <li>ヤシ油を使い続けるべきか否かについて話し合う。</li> </ul>			
Cutting Edge Orange / NEO現代を読む 9-12	現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。			
共通テスト英語40分プレノート 5-6	共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。			
Lesson 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスコースマーカーについて理解し、文章の構成を考えながら、概要や要点をとらえることができる。</li> <li>ニュートンが万有引力の概念を思いついた物語の真実を理解する。</li> <li>心理学者が、精神的特徴を説明する用語である「気骨」を考え出した経緯などを理解する。</li> <li>気骨に対するよりよい理解が、何を可能にするかを理解する。</li> <li>「気骨」があると思う人物についてまとめ、発表する。</li> </ul>			
Cutting Edge Orange / NEO現代を読む 13-16	現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。			
共通テスト英語40分プレノート 7-8	共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。			
Lesson 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者が授業で出した課題がどのようなものだったか理解する。</li> <li>この課題から得られる教訓を理解する。</li> </ul>			
Cutting Edge Orange / NEO現代を読む 17-20	現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。			
共通テスト英語40分プレノート 9-10	共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。			
Lesson 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>ムペンバが発見した現象および「ムペンバ」効果をめぐる議論について理解する。</li> <li>ゴリラ実験がどのように行われ、どのような結果が出たか、そして実験によってわかったことを理解する。</li> </ul>			
Lesson 7				
入試総合問題演習	現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。			
共通テスト対策問題演習	共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。			
Lesson 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>主人公がしかられることになった経緯を理解する。</li> <li>主人公が部屋で考えていたことを理解する。</li> <li>主人公の父親が主人公に言いたかったことを理解する。</li> <li>アルブレヒトとアルバートがどのような約束をしたかを理解する。</li> <li>アルブレヒトに学校に行くことを勧められたアルバートが泣いた理由を理解する。</li> </ul>			
Lesson 9				
入試総合問題演習	現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。			
Lesson 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>マークに関する筆者の思い出を理解する。</li> <li>クラスメート一人一人について最もすばらしい点を考え、それを書き留めるよう指導したことでどのような効果があったかについて理解する。</li> <li>他人の短所にばかり目が行き、長所に気づきにくいのはなぜかを話し合う。</li> </ul>			
入試総合問題演習	現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。			

令和5年度 教育計画

(シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
普通科・ 理数科学科	3	外国語	英語表現Ⅱ	2
教科書		補助教材		
MAINSTREAM English Expression II (ZOSHINDO)		Write to the Point英作文(数研出版)、Vintage (いっぴずな書店)、Listening Ace(美誠社)、READING CORE for 共通テスト2023(数研出版)		
到達目標	(1) 言語や文化に対する関心を高め、今までに習得した知識を生かしながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 (2) 語彙、文法、構文、基本英文など英語で表現するために必要な知識を発展的に学習させ、応用力や実践力を養う。 (3) ALTとのティーム・ティーチングで自然な英語表現力を養う。 (4) 自分の意見や考えについて、ある程度まとまりのある内容を表現できるような「伝える能力」の育成を目指す。			
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
	コミュニケーションに必要な技能を意欲的に学び取り、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	情報や考えなど、伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向など、相手が伝えようとすることを理解する。	英語の学習を通して、言語についての知識を身に付けるとともにその背景にある文化などを理解している。
学習の評価	(1) 定期考査や授業中の発表などで②「表現の能力」、③「理解の能力」、④「知識・理解」を評価する。 (2) 課題の提出状況、確認小テスト及び授業中の参加態度で①「関心・意欲・態度」を評価する。 (3) 上記の(1)の評価に(2)を加味し、総合的に評価する。			
学習内容(単元・項目)		学習到達目標(評価規準)		
<b>MAINSTREAM English Expression II</b> Part 5: Lesson 15 Family Name First?/Given Name First?  Part 5: Lesson 16 Should GM Food Be Promoted?  Part 5: Lesson 17 Should We Abolish the Death Penalty?		・「序論－本論－結論」の構成を意識して、エッセイを書くことができる。  ・読みやすいパラグラフを書くために、具体例を効果的に取り入れたり、対比・対照、譲歩の表現を使ったりすることができる。  ・グラフや資料の内容を活用して、エッセイを書くことができる。 ・Cause & Effectや図表の引用表現を使って効果的なエッセイを書くことができる。		
<b>Write to the Point EXERCISES B</b>		・入試頻出の重要構文に加え、内容や語句の表現を習得する。 ・ある程度長い日本語を英語で表現できる実践力を養成する。 ・自分の考えを、ある程度まとまった量の英文で自由自在に表現できる応用力を養う。		
<b>Listening Ace10</b>		・入試頻出の各テーマの重要表現を習得する。 ・必要な情報を聞き取って整理する力を養う。		
<b>Vintage</b> Field2 語法、Field3 イディオム		・英語表現に必須の語法を習得し、正しい英語で表現できる力を養成する。 ・入試頻出の重要構文に加え、内容や語句の表現を習得する。		
<b>READING CORE for 共通テスト</b>		・入試頻出の重要構文に加え、内容や語句の表現を習得する。 ・目的に合わせて必要な情報をすばやく読み取って、それを整理する力や、資料を正しく読んで考察する力を養う。		

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
理数科学科・人文社会科学科	1	英語	総合英語 I	3
教科書		補助教材		
ELEMENT English Communication I (KEIRINKAN)		ELEMENT English Communication I サブノート、Workbook(Advanced)、LEAP(数研出版)		
到達目標	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、以下の5つの領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。</p> <p>具体的な活動・領域は以下の通り。</p> <p>(1) 聞くこと 日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>(2) 読むこと 日常的・社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 話すこと[やり取り] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p> <p>(4) 話すこと[発表] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝えることができるようにする。</p> <p>(5) 書くこと 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり、読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して伝える文章を書くことができるようにする。</p>			
評価の観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度	
	[知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能]コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等を用いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞くこととしている。	
学習の評価	<p>1. 定期考査や授業中の発表で①「知識・技能」、②「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>2. 課題の提出状況や小テスト及び授業中の参加態度で③「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>上の3つの観点から、各学期の成績を総合的に判断して、年間の評価とする。</p>			
学習内容(単元・項目)	学習到達目標(評価規準)			
Lesson 1 Intercultural Relationships	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強弱のリズム・イントネーションを聞き取る。</li> <li>・海外の高校生に日本の文化を紹介する計画についての会話を聞き取る。</li> <li>・Scidmore's Cherry Treesを読み、概要を理解する。</li> <li>・英語の5文型、受動態、to不定詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・ワシントンの桜についての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・自分のことについてクラスメートと情報を伝え合う。</li> <li>・アメリカからの交換留学生に、自己紹介のメールを書く。</li> </ul>			
Lesson 2 Love beyond Species	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながりやすい音・変化しやすい音を聞き取る。</li> <li>・ペットを友人に預ける際の注意点を聞き取る。</li> <li>・Christian the Lionを読み、概要を理解する。</li> <li>・現在完了形/現在完了進行形、分詞の限定用法を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・ペットとして飼われたライオンの物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・ペットを飼いたい子どもと反対する親という設定でロールプレイを行う。</li> <li>・Christian the Lionのストーリー・レポートを書く。</li> </ul>			
Lesson 3 Contributing to Our Planet	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消える音・弱くなる音、短縮形を聞き取る。</li> <li>・使い捨てのビニール袋とエコバッグのメリット・デメリットを聞き取る。</li> <li>・Bye Bye Plasticsを読み、概要を理解する。</li> <li>・関係代名詞、使役動詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・バリ島のプラスチック問題についての英文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・身近な環境問題とその解決策について話し合う。</li> <li>・アメリカからの交換留学生に、ボランティアに参加するように誘うメールを書く。</li> </ul>			
Lesson 4 Messages for World Peace	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館を訪れた生徒に先生がしている諸注意を聞き取る。</li> <li>・Twice Bombed, Twice Survivedを読み、登場人物の心情を理解する。</li> <li>・過去完了形、知覚動詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・二重被爆についての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・山口さんの願いを継ぐために自分たちがすべきことについてディスカッションをする。</li> <li>・平和について自分の意見を書く。</li> </ul>			
Lesson 5 Respecting Each Other	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な人や物について話している会話を聞き取る。</li> <li>・Nobody's Perfectを読み、登場人物の心情をおさえ、概要を理解する。</li> <li>・関係代名詞のwhat、関係副詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・野球の投手と誤審を行った審判についての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・イラストを見て、状況を説明する。</li> <li>・示された状況に沿って感謝の気持ちを伝えるとともに行事に招待する。</li> <li>・困難な状況にある友人を元気づける電子メールを書く。</li> </ul>			
Lesson 6 Language and Culture	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオニュースを聞き取る。</li> <li>・The Power of Wordsを読み、概要を理解する。</li> <li>・関係代名詞の非限定用法、分詞構文を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・作家のスピーチを読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・好きなアニメや漫画、映画について発表する。</li> <li>・相手の話に対して興味があることを示す。</li> <li>・日本文化が楽しめる場所を例示しながら説明する文章を書く。</li> </ul>			
Lesson 7 Technology and Discoveries	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学イベントのスケジュールと講演の内容を聞き取る。</li> <li>・Serendipityを読み、概要を理解する。</li> <li>・形式主語のit、be動詞の補語になるthat節を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・偶然の発見による発明についての英文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・歴史上最も偉大な発明は何かについて話し合う。</li> <li>・電子書籍より紙の書籍を好む理由を対比しながら書く。</li> </ul>			
Lesson 8 Standing Up for Human Rights	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権を守る試みについての会話を聞き取る。</li> <li>・Playing the Enemyを読み、登場人物の心情をおさえ、概要を理解する。</li> <li>・仮定法過去/仮定法過去完了、過去完了進行形を用いた文の構造を理解する。</li> <li>・ネルソン・マンデラとラグビーについての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>・ある人物の経歴についてまとめ、発表する。</li> <li>・Playing the Enemy で人権に関する状況がどのように変わったかを時系列に沿って書く。</li> </ul>			

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
理数科学科 人文社会科学科	2	英語	総合英語Ⅱ	3
教科書		補助教材		
ELEMENT English Communication II (KEIRINKAN)		ELEMENT English Communication II サブノート、Workbook(Advanced)、Cutting Edge Green・Blue(エミル出版)、LEAP(数研出版)		
到達目標	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、以下の5つの領域において言語活動及びこれら結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。</p> <p>具体的な活動・領域は以下の通り。</p> <p>(1) 聞くこと 日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて把握することができるようにする。</p> <p>(2) 読むこと 日常的・社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて把握することができるようにする。</p> <p>(3) 話すこと[やり取り] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p> <p>(4) 話すこと[発表] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。</p> <p>(5) 書くこと 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。</p>			
評価の観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度	
	[知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能]コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。	
学習の評価	<p>1. 定期考査や授業中の発表で①「知識・技能」、②「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>2. 課題の提出状況や小テスト及び授業中の参加態度で③「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>上の3つの観点から、各学期の成績を総合的に判断して、年間の評価とする。</p>			
学習内容(単元・項目)	学習到達目標(評価規準)			
Lesson 1 Cultures around the World	<ul style="list-style-type: none"> <li>異なる文化を持つ人同士の会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>The Culture Mapを読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>形式目的語のit, 対応する能動態を持たない受動態を用いた文の構造を理解する。</li> <li>日本の習慣について質問したり、答えたりする。</li> <li>日本への海外留学生との異文化交流について書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (1-3), LEAP(Part3)	語彙力や英文の論理関係を意識し、英語を正しく読む力を身につける。			
Lesson 2 Power of Words	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来なりたい職業などについての会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>Stay Hungry, Stay Foolishを読んで概要や詳細を理解し、行間を読む。</li> <li>複合関係代名詞, be動詞+to不定詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>生き方についてのスピーチを読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>スピーチを読んで、これまでに心に残ったことば・励みになったことばについて書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (4-6), LEAP(Part3)	英文の論理関係を意識し、語彙力や英語を正しく読む力を身につける。			
Lesson 3 Preconception	<ul style="list-style-type: none"> <li>思い込みについての会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>How Did Pink Become a "Girl's Color" in America?を読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>付帯状況のwith, the+比較級~, the+比較級...を用いた文の構造を理解する。</li> <li>ジェンダーに対する先入観について話し合う。</li> <li>文化祭に関するルールについて書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (7-9), LEAP(Part3)	語彙力や速読スキルを身につけ、段階的に入試レベルの読解力を養成する。			
Lesson 4 The Century of War	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦時中の曾祖父についての会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>Life in a Jarを読んで概要や詳細を理解し、行間を読む。</li> <li>さまざまな分詞構文, 完了形の分詞構文を用いた文の構造を理解する。</li> <li>戦争中の出来事についての物語文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>本文内容のサマリーを書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (10-12), LEAP(Part3)	速読スキルを身につけ、段階的に入試レベルの読解力を養成する。			
Lesson 5 How Our Minds Work	<ul style="list-style-type: none"> <li>私たちの心理がどのように働くのかについての会話を聞いて、概要や詳細を聞き取る。</li> <li>Predictably Irrationalを読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>itを用いた強調構文, 助動詞+have+過去分詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>経験のある心理的事象について伝え合う。</li> <li>説明文を読んで、それをもとに自分の考えを書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (13-15), LEAP(Part3)	現代社会の身近な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、語彙力や読解力と論理的な思考力を養成する。			
Lesson 6 IT and Life	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス停や空港での会話やアナウンスを聞いて、必要な情報や概要を聞き取る。</li> <li>A Long Way Homeを読んで概要や詳細を理解し、行間を読む。</li> <li>倒置, 関係副詞の非限定用法を用いた文の構造を理解する。</li> <li>ITの発展が1人の青年の人生にもたらした影響についての物語文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>オンライン授業の是非について、自分の考えを書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (16-18), LEAP(Part3)	現代社会の身近な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、語彙力や読解力と論理的な思考力を養成する。			
Lesson 7 Advances in Medical Technology	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調不良の際の、病院や医師との会話を聞いて、必要な情報を聞き取る。</li> <li>Putting iPS Cells into Practiceを読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>that節をとる名詞, 未来進行形を用いた文の構造を理解する。</li> <li>病気の症状やその対処法について話し合う。</li> <li>満たされた人生のためにすべきこと、必要なことについて、自分の考えを書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Green (19,20), Cutting Edge Blue (1), LEAP(Part3)	現代社会の身近な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、語彙力および読解力と論理的な思考力を養成する。			
Lesson 8 A Tiny Step, a Big Impact	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン上での友人との会話を聞いて、出来事の順番を理解する。</li> <li>How We Got to Now with Glassを読んで概要や詳細を理解し、情報を事実と意見に整理する。</li> <li>whatを用いた強調, 複合関係副詞を用いた文の構造を理解する。</li> <li>技術革新のつながりについての説明文を読み、その内容についてリテリングを行う。</li> <li>自分を変えた経験について書く。</li> </ul>			
Cutting Edge Blue (2-4), LEAP (Part3)	現代社会の身近な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、語彙力および読解力と論理的な思考力を養成する。			

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
人文社会科学科	2	英語	ディベート・ディスカッションⅠ	2
教材				
SDGs×Discussion(金星堂)その他英字新聞など				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を通して、時事問題、風俗習慣、地理、歴史、文化などに関して探究し、それに関するディスカッションを通して理解を深めることができる。</li> <li>・多文化への関心を高め、様々な文化の多様性と共通性などを理解し、多文化理解を深めることで、自国の文化を再認識する態度を養う。</li> <li>・様々なテーマについてリサーチし、プレゼンテーションしたり、身近な話題についてのディベートをとおして、自分の考えを適切に伝えることができる能力を養成する。</li> <li>・自然な英語を聞き取ったり、まとまりのある英文を読んだりして、内容を理解し、さらに自分の意見を英語で表現することができる。</li> </ul>			
評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
	英語の学習を通して、言語についての知識を身に付けるとともにその背景にある文化などを理解している。	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向など、相手が伝えようとすることを理解する。情報や考えなど、伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。	コミュニケーションに必要な技能を意欲的に学び取り、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	
学習の評価	(1) 定期考査で①「知識・理解」②の「思考力・判断力」を評価する。各学期1回スピーキングテストを行い、②の「表現力」を評価する。 (2) 授業中の参加態度(Performance Evaluation)や自己評価を取り入れ、③「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 (1)の評価に(2)を加味し、総合的に評価する。			
学習内容(単元・項目)		学習到達目標(評価規準)		
1 What Are Sustainable Development Goals? 2 What Is a Woman-Friendly Society? 3 Does Saving Infant's Lives Slow Population Growth? 4 Can Technology Solve the Water Crisis? 5 How Can Quality Education for All Be Achieved?		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだ内容について、聞き手に分かりやすくリテリングしたり、パワーポイントにまとめて、プレゼンテーションを行うことができる。</li> <li>・身近な問題に関しての日本の現状と世界の動向について理解を深めることができる。</li> <li>・諸問題の功罪を理解し、自分の立場を明らかにして、考えを明示できる。また、グループディスカッションやミニディベートでは、テキストで学んだ表現を活用することができる。</li> </ul>		
6 What Does It Mean to Be a Sustainable City? 7 Will Black Companies Survive in the future? 8 What Can We Reduce Food Waste? 9 How Can We Embrace Diversity in Society? 10 Is a World without Plastic Possible?		<ul style="list-style-type: none"> <li>・理解した内容について、パワーポイントやビデオなどICT機器を活用して相手にわかりやすく伝えることができる。</li> <li>・日本や世界の諸問題について、テキストだけでなく、新聞記事やインターネットを活用して情報を収集し、整理して、自分の考えを英語で表現することができる。</li> <li>・グループディスカッションでは、相手の意見を踏まえて、自分の考えを明示できる。</li> </ul>		
11 How Can We Embrace Diversity in Society? 12 What Kind of Energy Is Affordable and Clean? 13 What Is Behind the Fashion Industry? 14 Why Should We Protect Endangered Specoes? 15 Will Tourism Break Down Cultural and Historical Barriers?		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人でプレゼンテーションを行い、聞き手とインタラクションを取りながら発表することができる。</li> <li>・グループディスカッションでは、自分の意見を明確に伝えるとともに、相手の意見について自分の考えを述べるすることができる。</li> <li>・ALTやクラスメートの発表を聴いて、まとめたり、自分の意見を言ったりすることができる。</li> <li>・プレゼンテーションやディスカッションの内容をもとに、英文でレポートを書くことができる。</li> </ul>		

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
人文社会科学科	2	英語	エッセイライティング I	2
教科書		補助教材		
Genius English Logic and Expression I II (TAISHUKAN)		Geniusライティングノート(大修館)、エスト英作文(エスト出版)、Write to the Point(数研出版)、Vintage(いっぴづな書店)、チャート式基礎からの新々総合英語(数研出版)		
到達目標	コミュニケーションを支える文法の形式、意味、機能に習熟し、場面に応じて正しく適切な文法を用いた表現ができる。 日常的话题や社会的な問題について、基本的な語句や文を用いて情報や意見、考えを論理的に話したり、まとまりのある文章として書くことができる。			
評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
	英語の特徴や決まりに関する事項、論理の構成や展開、適切に伝える表現について理解している。日常的话题や社会問題について基本的な表現を用いて情報や意見を伝えあうことができる。	目的や場面、状況に応じて、日常的话题や社会問題について情報や意見を基本的な表現を用いて、論理展開や構成を工夫しながら話したり、書いたりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝えようとしている。 コミュニケーションに必要な技能を意欲的に習得し、積極的に言語活動に取り組んでいる。	
学習の評価	1. 定期考査で①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力」を評価する。 2. 課題やワークシートの提出状況、確認小テスト、パフォーマンステスト及び授業中の活動への参加状況により①、②、③『主体的に学習に取り組む態度』を評価する。 1の評価に2を加味したうえで総合的に評価する。			
学習内容(単元・項目)		学習到達目標(評価規準)		
Genius	エスト英作文 Write to the Point			
Part 1 Unit 1	Chapter1-2	行きたい国を紹介する／文型を決める／適切な主語を決める		
Part 1 Unit 2	Chapter3-4	おすすめの本を紹介する／受動態・無生物主語構文		
Part 1 Unit 3	Chapter5-6	関心のあるニュースを解説する／分詞・関係詞		
Part 1 Unit 4	Chapter7-8	スポーツについて自分の意見を述べる／不定詞・動名詞		
Part 1 Unit 5	Chapter9-10	郷土料理を紹介する／適切な時制を決める・助動詞		
Part 1 Unit 6	Chapter11-12	手紙を書く／比較表現		
Part 2 Unit 1	Chapter13-14	自分を幸せにするものを説明する[列挙]／時を表す表現		
Part 2 Unit 2	Chapter15-16	科学技術と暮らしについて意見を述べる[例示]／目的・原因を表す表現		
Part 2 Unit 3	Chapter17-18	自分のこれまでにについて語る[時系列・順序]／仮定や条件・否定		
Part 2 Unit 4	Chapter19-20	都会と田舎を比較して説明する[比較・対照]／譲歩の表現・程度・結果を表す表現		
Part 2 Unit 5	主語の決定	環境問題について論じる[因果関係]		
Part 3 Unit 1	目的・理由の表現	社会をよくするための行動を考える[スピーチ]		
Part 3 Unit 2	時制	空き家問題を考える[プレゼンテーション]		
Part 3 Unit 3	語法・関係詞	理想のまちづくりを考える[プレゼンテーション]		
Part 4 Unit 1	時間・数字の表現	部活動の是非について意見交換をする[ディベート]		
Part 4 Unit 2	仮定・条件			
	比較	動物園の是非について意見交換をする[ディベート]		
Part 4 Unit 3	譲歩			
	重要表現	留学の是非について議論する[ディスカッション]		
Part 4 Unit 3	強調構文	重要構文、重要表現を理解し適切に使う		
Part 5 Unit 1	自由英作文	最近の出来事を自分で記事にまとめる[描写文を書く]		
Part 5 Unit 2	自由英作文	未来の世に残すべきものについて考える[説明文を書く]		
Part 5 Unit 3	要約	教育について考える[議論型の文を書く]		
		まとまった長さの文章を読み、要約文を書く		

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
理数科学科 人文社会科学科	3	英語	英語探究	4
教科書		補助教材		
Revised ELEMENT English Communication III (啓林館)		Cutting Edge 2022 Orange (株式会社エミル出版), 2023共通テスト英語40分プレノート		
到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。また、様々な分野の英文を読むことで、展開の推測、情報の推理および整理、情報の検索といったレベルの高い読解のスキルを伸ばす。 具体的な言語活動の目標は、 ア. 事物に関する紹介報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。 イ. 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方を行うことができる。 ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめることができる。 エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。			
評価の観点	①関心・意欲・態度	②表現の能力	③理解の能力	④知識・理解
	コミュニケーションに必要な技能を意欲的に学び取り、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	情報や考えなど、伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向など、相手が伝えようとすることを理解する。	英語の学習を通して、言語についての知識を身に付けるとともにその背景にある文化などを理解している。
学習の評価	(1) 定期考査や授業中の発表で②「表現の能力」、③「理解の能力」、④「知識・理解」を評価する。 (2) 課題の提出状況、確認小テスト及び授業中の参加態度で①「関心・意欲・態度」を評価する。 (1)の評価に(2)を加味し、総合的に評価する。			
学習内容(単元・項目)		学習到達目標(評価規準)		
Lesson 1 Cutting Edge Orange Chapter 1-4 共通テスト英語40分プレノート 1-2		統計を利用する際に筆者と読者が気をつけるべきことについて理解する。 現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。 共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。		
Lesson 2 Cutting Edge Orange Chapter 5-8 共通テスト英語40分プレノート 3-4		・何が言語を消滅させるのかを理解する。 ・言語が消えるときに、私たちが失うものは何かを理解する。 ・世界の言語を守るために何ができ、何がなされているかを理解する。 ・もし英語を話す人々が増えたら、日本でもこの課と同じようなことが起きるかどうかについて議論する。 現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。 共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。		
Lesson 3 Cutting Edge Orange Chapter 9-12 共通テスト英語40分プレノート 5-6		・オランウータンが住むボルネオ島とスマトラ島の天然熱帯雨林が消滅すると予測されている理由を理解する。 ・便利なヤシ油が引き起こしている問題は何かを理解する。 ・ヤシ油がオランウータンの絶滅の原因になるかもしれないことを理解する。 ・ヤシ油を使い続けるべきか否かについて話し合う。 現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。 共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。		
Lesson 4 Cutting Edge Orange Chapter 13-16 共通テスト英語40分プレノート 7-8		・ディスコースマーカーについて理解し、文章の構成を考えながら、概要や要点をとらえることができる。 ・ニュートンが万有引力の概念を思いついた物語の真実を理解する。 ・心理学者が、精神的特徴を説明する用語である「気骨」を考え出した経緯などを理解する。 ・気骨に対するよりよい理解が、何を可能にするかを理解する。 ・「気骨」があると思う人物についてまとめ、発表する。 現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。 共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。		
Lesson 5 Cutting Edge Orange Chapter 17-20 共通テスト英語40分プレノート 9-10		・筆者が授業で出した課題がどのようなものだったか理解する。 ・この課題から得られる教訓を理解する。 現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。 共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。		
Lesson 6 Lesson 7 入試総合問題演習 共通テスト対策問題演習		・ムペンバが発見した現象および「ムペンバ」効果をめぐる議論について理解する。 ・ゴリラ実験がどのように行われ、どのような結果が出たか、そして実験によってわかったことを理解する。 現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。 共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。		
Lesson 8 Lesson 9 入試総合問題演習		・主人公がしかられることになった経緯を理解する。 ・主人公が部屋で考えていたことを理解する。 ・主人公の父親が主人公に言いたかったことを理解する。 ・アルブレヒトとアルバートがどのような約束をしたかを理解する。 ・アルブレヒトに学校に行くことを勧められたアルバートが泣いた理由を理解する。 現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。		
Lesson 10 入試総合問題演習		・マークに関する筆者の思い出を理解する。 ・クラスメート一人一人について最もすばらしい点を考え、それを書き留めるよう指導したことでどのような効果があったかについて理解する。 ・他人の短所にばかり目が行き、長所に気づきにくいのはなぜかを話し合う。 現代社会の様々な話題を扱ったまとまりのある英文を読み、読解力と論理的な思考力を養成する。		

令和5年度 教育計画 (シラバス)

学科名	学年	教科	科目	単位数
人文社会科学科	3	英語	総合英語	3
教科書		補助教材		
MAINSTREAM English Expression II (ZOSHINDO)		Write to the Point英作文(数研出版)、Vintage (いっずな書店)、2023共通テスト 英語40分プレノート(数研出版)、Listening Ace(美誠社)、READING CORE for 共通テスト2023(数研出版)		
到達目標	(1) 言語や文化に対する関心を高め、今までに習得した知識を生かしながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 (2) 語彙、文法、構文、基本英文など英語で表現するために必要な知識を発展的に学習させ、応用力や実践力を養う。 (3) ALTとのティーム・ティーチングで自然な英語表現力を養う。 (4) 自分の意見や考えについて、ある程度まとまりのある内容を表現できるような「伝える能力」の育成を目指す。			
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
	コミュニケーションに必要な技能を意欲的に学び取り、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	情報や考えなど、伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向など、相手が伝えようとすることを理解する。	英語の学習を通して、言語についての知識を身に付けるとともにその背景にある文化などを理解している。
学習の評価	(1) 定期考査や授業中の発表などで②「表現の能力」、③「理解の能力」、④「知識・理解」を評価する。 (2) 課題の提出状況、確認小テスト及び授業中の参加態度で①「関心・意欲・態度」を評価する。 (3) 上記の(1)の評価に(2)を加味し、総合的に評価する。			
学習内容(単元・項目)		学習到達目標(評価規準)		
<b>MAINSTREAM English Expression II</b> Part 5: Lesson 15 Family Name First?/Given Name First?  Part 5: Lesson 16 Should GM Food Be Promoted?  Part 5: Lesson 17 Should We Abolish the Death Penalty?		・「序論－本論－結論」の構成を意識して、エッセイを書くことができる。  ・読みやすいパラグラフを書くために、具体例を効果的に取り入れたり、対比・対照、譲歩の表現を使ったりすることができる。  ・グラフや資料の内容を活用して、エッセイを書くことができる。 ・Cause & Effectや図表の引用表現を使って効果的なエッセイを書くことができる。		
<b>Write to the Point EXERCISES B</b>		・入試頻出の重要構文に加え、内容や語句の表現を習得する。 ・ある程度長い日本語を英語で表現できる実践力を養成する。 ・自分の考えを、ある程度まとまった量の英文で自由自在に表現できる応用力を養う。		
<b>Listening Ace10</b>		・入試頻出の各テーマの重要表現を習得する。 ・必要な情報を聞き取って整理する力を養う。		
<b>Vintage</b> Field2 語法、Field3 イディオム		・英語表現に必須の語法を習得し、正しい英語で表現できる力を養成する。 ・入試頻出の重要構文に加え、内容や語句の表現を習得する。		
<b>READING CORE for 共通テスト</b>		・入試頻出の重要構文に加え、内容や語句の表現を習得する。 ・目的に合わせて必要な情報をすばやく読み取って、それを整理する力や、資料を正しく読んで考察する力を養う。		
<b>2023共通テスト 英語40分プレノート</b>		・共通テスト形式の問題演習を通して、正確な読解力や速読力を身につける。		